

兼業・副業による外部人材活動実績（2022年度）

～戦略推進マネージャー 福山市政シニアマネージャー びんご兼業・副業人材バンク～

目次

- 1 兼業・副業による人材採用の経緯
- 2 採用した人材
- 3 戦略推進マネージャー等の成果
- 4 兼業・副業によるメリット
- 5 兼業・副業による高度専門人材活用の“福山モデル”
- 6 戦略推進マネージャー・福山市政シニアマネージャー
- 7 びんご兼業・副業人材バンク

1 兼業・副業限定による人材採用の経緯

- 人口減少対策などの重要な施策を効果的に推進するため、行政だけの「自前主義」から脱却し、課題発見とその解決に向けた新しい発想を取り入れたい
- 人材獲得競争が激化する中、民間企業の最前線で活躍する専門性の高い人材を市職員として獲得することが難しい

兼業・副業限定の 高度専門人材（戦略推進マネージャー）の採用



2 採用した人材

○ 第1期戦略推進マネージャー（2018年3月～2020年3月）

- ・人口減少対策を中心に、女性活躍推進や子育て支援などの分野で部局間の総合調整、施策立案及び推進に向けた支援ができる人材を採用
- ・応募者数：395名 採用者数：5名



2018年3月 委嘱式

○ 第2期戦略推進マネージャー（2020年8月～2023年3月）

- ・次の2分野で採用
 - ① AIやIoTやなど先端技術の社会実装に向けた支援
 - ② 福山城築城400年記念事業などイベントの総合プロデュース
- ・応募者数 ①188名 ②288名 合計476名 採用者数：2名

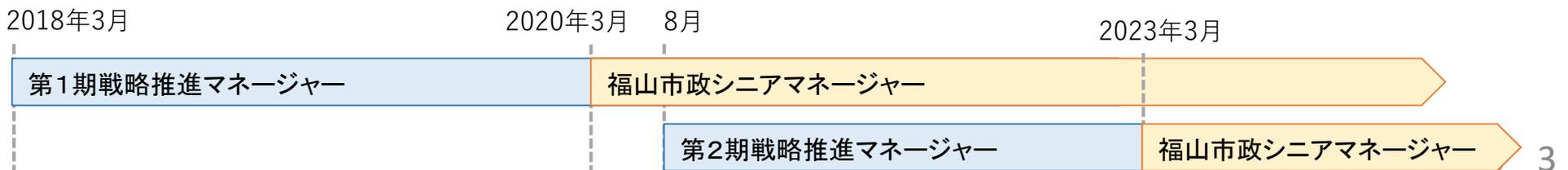


2020年8月 オンライン委嘱式

※ 委嘱期間終了後、7名のうち5名が「福山市政シニアマネージャー」として、引き続き本市市政に携わる

≪福山市政シニアマネージャー≫

戦略推進マネージャーの委嘱期間が終了した者で、これまでに携わった業務や重点政策の立案・実施における助言を行うため福山市が登録し、不定期で活動



3 戦略推進マネージャー等の成果

① 新たな施策・戦略

【共通の成果】 人口減少対策へのペルソナマーケティングの導入

人口減少対策にペルソナマーケティングの考え方を導入し、効果的な施策を推進



【個人の成果】 新しい発想や民間手法を取り入れた戦略の立案

② 新たなネットワーク

単独ではつながることが難しい人や企業のネットワークの構築

③ 多様な働き方の発信

「多様な働き方が実現できるまち」としてのイメージを構築・発信

- メディアで取り上げられたことによるPR効果
- 高度専門人材を兼業・副業で活用する取組の他自治体への波及

④ 職員の意識改革

- 民間企業ならではの課題分析・解決や事業展開等の手法取得によるスキルの向上
- 職員のバイタリティやモチベーションへの好影響

4 兼業・副業によるメリット

福山市

- 課題発見とその解決に向けた新しい発想を取り入れることができる
- 市単独ではつながることが難しい人や企業のネットワークの構築
- 「多様な働き方を実現できるまち」としてのイメージの構築・発信

マネージャー 戦略推進

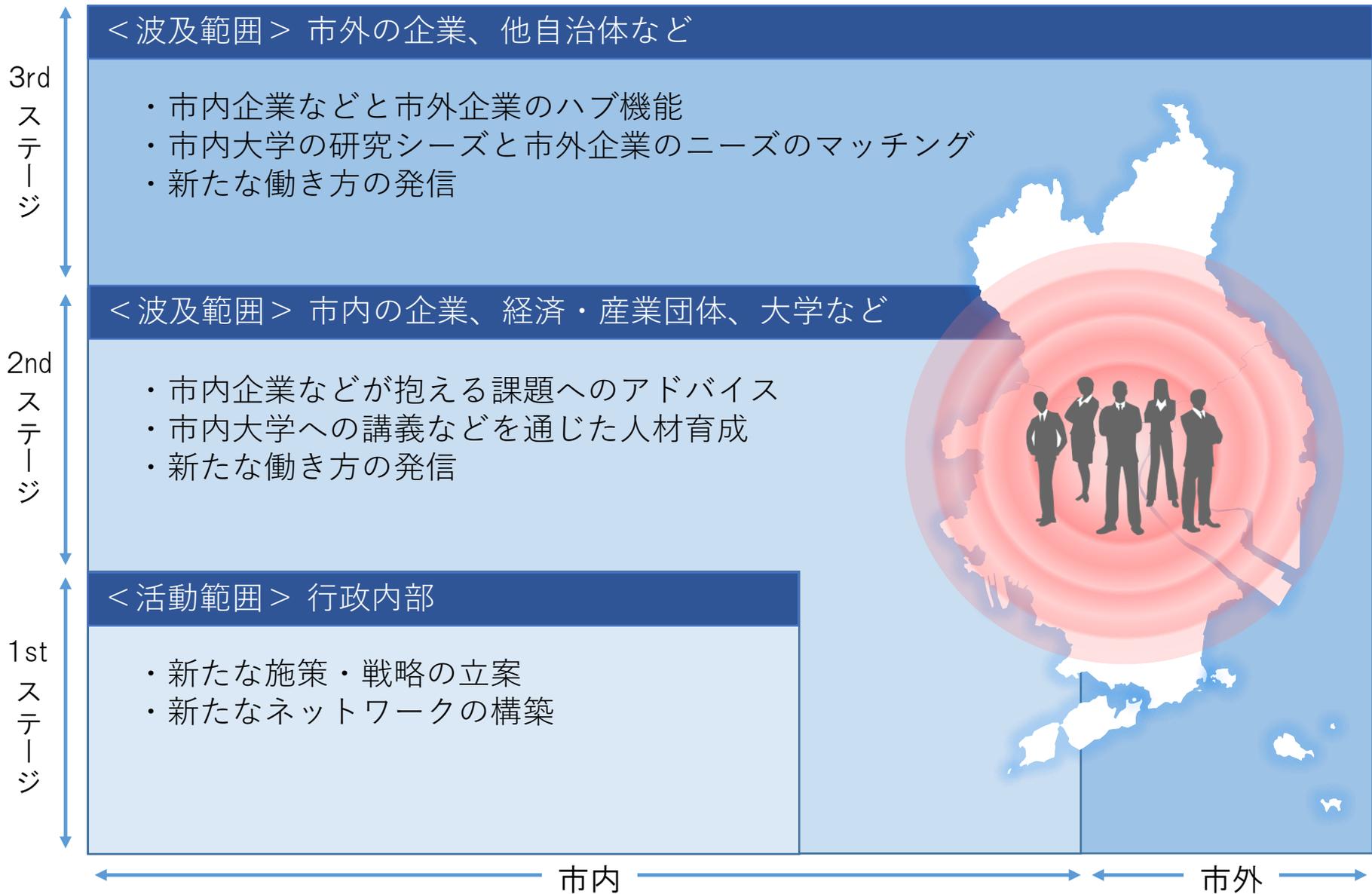
- 行政職員とともに地域課題の解決に携わるなど、活動の幅が広がる
- 活動を通じて、自身のキャリアアップや本業での新たなビジネスチャンスにつながる

本業の企業

- 社員のスキルアップや新たな知識の獲得が、生産性向上につながる
- 多様な働き方を認めることで、社員のモチベーション向上につながる

5 兼業・副業による高度専門人材活用の“福山モデル”

”福山モデル”では、高度専門人材の活動を、市内外へ段階的に波及させていくことを想定



6 戦略推進マネージャー・福山市政シニアマネージャー

2名の戦略推進マネージャーと、4名の福山市政シニアマネージャーが活動

区分	名前	本業
戦略推進マネージャー	寺尾 忠久	医療機器メーカー (デジタルヘルス事業)
	浦野 宣幸	総合コンサルティング会社 (代表取締役)
福山市政シニア マネージャー	安西 紗耶	製薬会社 (新規事業開拓・販路開拓)
	西依 清香	エネルギー事業会社 (経営企画・経理総務)
	野口 進一	コンサルティング会社 など (代表取締役など)
	裴 崗	外資系保険コンサルティング会社 (代表取締役)

てらお ただひさ

寺尾 忠久 マネージャー

本業 医療機器メーカー
(デジタルヘルス事業)

MISSION

- AIやIoTなど先端技術の社会実装に向けた支援
- 子ども未来館構想の実現に向けた支援

《主な取組》

2020年度 子ども未来館コンセプト取りまとめ
びんごデジタルラボのコンテンツへの
アドバイス

2021年度 子ども未来館基本構想策定業務への支援
市職員向けDX研修の実施
DX推進に向けた新規事業構築へのアドバイス
びんごデジタルラボの運営支援や
パネリストとして参加

2022年度 びんごデジタルラボの運営支援や
パネリストとして参加
市内企業のデジタル化事例をインタビュー



寺尾マネージャーの3年間の主な成果

びんごデジタルラボ

【事業概要】

- 産業や地域活動などテーマ別に議論や事例紹介ができる場（ラボ）において、デジタル化の成功事例を積み重ねることでデジタル化を加速する

【取組概要】

- コンテンツへのアイデア出しなど事業実施を支援
- ラボ当日はパネリストとして参加
- 市内企業2社にインタビューを行い、取組事例をHP及びラボで紹介

【Point】

- 自身が持つデジタル化の知見を基に支援



福山市戦略推進マネージャー

寺尾 忠久

福山市戦略推進マネージャー...

DIGILAB 1 情報発信のデジタル活用

写真上：市内企業へのインタビュー
写真下：びんごデジタルラボ

（仮称）子ども未来館構想プロジェクト

【事業概要】

- 次代を担う子どもたちが最新の科学やテクノロジーに触れ、楽しく学び、成長していく場となる（仮称）子ども未来館の設置を検討する

【取組概要】

- 基本構想検討委員会の副座長として、プロジェクト全体に関与

【Point】

- 専門的な知見に加え、他科学館の視察により得た潮流を取り入れ、支援



子ども未来館基本構想市民懇話会

うらの たかゆき
浦野 宣幸 マネージャー

本業 総合コンサルティング会社
(代表取締役)



MISSION

福山城築城400年記念事業など
イベントの総合プロデュース

《主な取組》

2020年度 福山城築城400年に向けた戦略づくり
わがまち♡スポーツ推進プランモデル事業
へのアドバイス

2021年度 「福山城400年博－FUKUYAMA CASTLE
EXPO 2022－」事業構築支援
伝統産業（保命酒、いぐさ、琴）体験プログラ
ム構築に関するアドバイス

2022年度 「福山城400年博－FUKUYAMA CASTLE
EXPO 2022－」事業構築支援
子ども未来館基本計画や整備候補地への
アドバイス

浦野マネージャーの3年間の主な成果

福山城築城400年記念事業

【事業概要】

- 2022年8月に築城400年を迎える福山城について、「城があるまち福山」を市民全体の誇りとするため記念事業を実施する

【取組概要】

- 福山城築城400年記念事業の戦略づくり
 - 事業の核となる4つのコンセプトを提案
 - 築城400年記念事業実施後の事業の方向性へのアドバイス
- 福山城400年博—FUKUYAMA CASTLE EXPO 2022—
 - 事業・イベント構築を支援
- デジタル化の推進
 - 伝統産業（保命酒、いぐさ、琴）に関わる体験プログラムの構築を支援

【Point】

- マーケティングの視点に立った福山城を核としたブランド戦略の支援
- 戦略作りから事業の具体化までの伴走型の支援



福山城築城400年オープニングイベント



時代行列

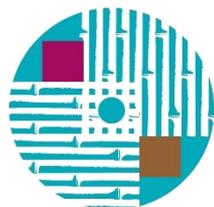


福山城築城400年記念事業実行委員会



先進性

新しいことに挑戦しつづけてきたまち



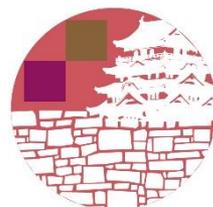
創造性

交通の要衝と豊かな資源、文化交流が伝統芸能やものづくりの文化を育んできたまち



多様性

多くの人材の交流や国際性、ローズマインドを育んできたまち



持続性

安心・安全で豊かな環境づくりに取り組んできたまち

4つのコンセプト

あんさい さ や

安西 紗耶 マネージャー

本業 製薬会社
(新規事業開拓・販路開拓)



《主な取組》

- 2018年度** 女性のひとり旅をテーマとして備後圏域の魅力を組み合わせたモニターツアーを提案
- 2019年度** 備後圏域の魅力を伝えるウェブページ「びんごライフ」におけるリトリートコンテンツの構築
- 2020年度** コロナ禍におけるマイクロツーリズムとして、びんごリトリートの情報発信強化をアドバイス
- 2021年度** 「Rose Expo FUKUYAMA 2025」の企画についてのアドバイス

にしより

さやか

西依 清香 マネージャー

本業 エネルギー事業会社
(経営企画・経理総務)

《主な取組》

2018年度 キャリア形成とライフイベントを一体のものとし
人生を考える機会を大学生に提供（特別講座）

2019年度 同講座が大学のプログラム化
福山市ワーク・ライフ・バランス認定制度の認定
基準見直しに関するアドバイス

2020年度 「アフターコロナの働き方、生き方」をテーマに
大学生にキャリアやライフプランについて講義

2021年度 大学生の転出抑制のための既存施策見直しに関する
アドバイス



のぐち しんいち

野口 進一 マネージャー

本業 コンサルティング会社 など
(代表取締役など)



《主な取組》

- 2018年度** ワークেশョンのモデルケース構築に向けた資源調査など
- 2019年度** ワークেশョンを体験する首都圏のクリエイティブ人材(2人)を招へいし、モデルケースを実践
ロケ誘致に向け、映像制作会社のトップクリエイターを招へいし、福山市の魅力进行分析
- 2020年度** ロケ受入体制の充実に向けたワークショップを支援
撮影したくなる風景を特集したHP「福が山ほど映るまち」(福山フィルムコミッション)の構築を支援
- 2021年度** 映像クリエイターを招聘しロケ誘致を目的としたワークショップの開催を支援
- 2022年度** 備後圏域内企業を対象とした兼業・副業人材活用シンポジウムにおいて、自身の経験を基にパネリストとして登壇

ペイ コウ
裴 崗 マネージャー

本業 外資系保険コンサルティング会社
(代表取締役)

《主な取組》

- 2018年度** インバウンド観光の促進を目的とした
中国への情報発信（インフルエンサー×SNS）を提案
- 2019年度** 中国の人気インフルエンサーを招へいして
福山市の魅力をSNSを通じて発信
- 2020年度** コロナ禍の中国における消費や観光の動向を基に
インバウンド振興策に関してアドバイス
- 2021年度** 問題解決・政策立案に関する庁内向け研修を実施



7 びんご兼業・副業人材バンク

- 2021年11月1日開始
- 株式会社ビズリーチが提供する人事システム「HRMOS」を活用して、兼業・副業人材の情報を備後圏域の市町で共有し、スピーディーにマッチングすることで、行政課題の解決を促進

【参考】

登録者数 34人

相談件数 53件（運用開始時からの延べ件数）

2022年9月2日に改訂された総務省の「自治体DX全体手順書
《2.0版》」において、人材シェアリングの好事例として紹介



びんご兼業・副業人材相談状況

2023年3月31日時点

分野	相談件数	主な相談内容
デジタル	20件	(福山市) 企業への兼業・副業の普及促進 (福山市) 行政・産業のデジタル化 (世羅町) D X の推進
マーケティング	18件	(福山市) 人口減少対策アクションプラン (福山市) 備後圏域プロモーション (福山市) 市内大学での人口減少対策に関する講座の開催 (三原市) 総合戦略の改定
まちづくり・地域活性化	13件	(福山市) S D G s (福山市) ワークেশョンの推進 (福山市) 各種施策のリサーチ業務 など
医療・ヘルスケア	1件	(世羅町) D X の推進
観光・国際交流	1件	(三原市) 総合計画の策定
合計	53件	

※分野は人材が特に得意としている分野で分類しているため、相談内容と完全には一致しない。